



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

月刊

ポケットあわじ

3月

語り継ぎたい淡路のおはなし



VOL.224

もくじ

P1 せきれい丸 P2 兜池・菊水の井戸 P3 まごじろ・ピノキオの会 P4 「聖地」巡礼 P5 なんのちゃんの第二次世界大戦 P6 淡路文化会館・淡路県民局・淡路島くにうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報



終戦間もない1945年12月9日、淡路島の岩屋港から対岸の明石港に向かう連絡船が明石海峡で強風を受け沈没し、304人もの尊い命が失われました。この事故を題材にした絵本「せきれい丸」が75年後の2020年11月、「ふしぎなともだち」「のら犬ボン」などで知られる淡路市黒谷在住の田島征彦（たじまゆきひこ）さんにより、一人の少年の物語を通し、命の重み、悲しみを乗り越えて生きる力を描いた絵本として刊行されました。

田島征彦さんが「せきれい丸」の絵本を刊行

悲しみを乗り越え人を思いやる優しさを



絵本作家 田島 征彦さん



STORY



物語の主人公は戦争で父を亡くしたひろし。せきれい丸の事故に遭い、一緒に乗船した親友りゅうたが犠牲になる。ひろしは漁師のりゅうたの父に救助されたが、友の代わりに生き残ったことに苦しみ、悩みながら、親友の家の漁業を手伝い、漁師になることを決意し立ち直る。



制作中の田島さん

10年位前より、元中学校教師の大星貴資（おおぼしたかし）さんから、「事故を風化させないために」と絵本づくりを持ちかけられていた田島さん。しかし、事故の詳細がはっきりつかめず執筆には至りませんでした。田島さんのどの絵本も「人をおもう心」が大きな柱になっています。2018年の沈没事故の慰霊碑での和歌山県からの参拝者や、翌年の家族連れとの出会いがきっかけで、この事実「人をおもう心」を感じ、執筆にとりかかりました。そして、絵本は今までにない1年位の早さでできたそうです。

田島さんは、大星さんをはじめ、当時を知る88歳の漁師さんの話から想像を組み立てて思いを深め、描き始めました。そして、島で生まれ育った木戸内福美（きどうちよしみ）さんと力を合わせ、漁師さん達にも助けられてはじめて海の絵本を完成させたそうです。

「人を思いやるやさしさ、家族の絆、悲しみを乗り越える強さ、平和の大切さ、命の尊さ…」を子どもたち一人ひとりに感じてもらえればと思います。皆さまも身近で起きた事故のこと、ひろし君の気持ちなど、この絵本を一度手にとって心静かに考えてみませんか。

（応援隊：廣岡 ひろ子）



兜池

「無念ッ、これ以上抵抗したとて何になろう。いたずらに人命を落とすばかりじゃ。」
山田原城主、菅越後守は焼け落ちる本丸をふり返り、ふり返りながら城を後にした。

1428（正長元）年 菅為行が、ここに居を構えてから約150年余りになる。時勢の流れとはいえ弱肉強食の戦国時代、越後守はどうするすべもなかった。

越後守とその子安古らは、追手を逃れて竹谷まで来た。家来のひとり、

「殿、その兜をおぬぎください。」

「それはまたどうしてじゃ。」

「殿の兜が目立ちます故、発見されやすいと存じます。そうしますと。」

「うん、わかった、とろう。」

越後守は、木かげに寄り兜をとった。兜には梅ぼちの紋が入り光っていた。文章博士といわれた菅原道真の流れをくむ家紋をじっと見つめていた。

「そうだ奥井家老のいう通り、あたら尊い命を落とすこともあるまいに。」

越後守は、

「さて、この兜をいかにすればよいものか。」

「殿、池の底に埋めておいてはいかがでござりまするか。」

「えッ、池の底に。」

「はい、池の底では絶対見つかる気づかいはいは、ござりませぬ。」

「それもそうじゃ。」

奥井家老は、越後守の兜を水面深く埋めた。やがて、敵の軍勢が迫ってきたが、城主なるものあかしがないため、とらえられなかった。その後越後守は、山田原に居住慶長五年他界したという。

越後守の子安吉は、竹谷の菅太郎左衛門方に身を寄せ、後養子になった。この兜を埋めた池を兜池といい、今に兜が埋まったままにあるそうなの。

引用：淡路ため池ものがたり兵庫県発行、兵庫県淡路郡桑名町洲本土地改良事務所編纂

取材を終えて

この民話の舞台となった兜池は実存する池です。お話は「今に兜が埋まったままにあるそうなの。」と締めくくられており、「池を探せば兜がでてくるのでは…?」とロマンを掻き立てられるのは、応援隊だけでしょうか？

洲本土地改良事務所の方がご提供下さった兜池の資料の中に、ため池台帳というものがあり、そこには現況写真が載せられていました。撮影された時期は、かなり水位が低くなっており、一部池底が見えていたようですが、兜が出たという話はないようです。（応援隊：楠 幸恵・平見 幸子）



兜池



人物淡路史～古代から現代まで～
菅越後守の事が載っている本です。併せて読むと楽しいです！



菊水の井戸



菊水の井戸



水がてー

いやいや、ありがたいぞよ。この美しいご壺は境内の隅に置きましょう。

これこればあさんや、あんまりごぶれえじゃないかえ？



浄土寺

水を一杯所望したいは、はいはい。お水をどうぞ。

九州へ行く途中船旅で疲れきった菅原道真公

「まことにすまぬことだが、水を一杯所望したい、のどがかわいてたまらぬのじゃ。」
「は、はいはい。」
おばあさんは、あわてて水を入れるものを探したがなかったので、そこにあつた「たこ壺」をきれいに洗い、それに水を入れて差し上げました。びつくりした人々は、
「これこればあさんや、なんぼ入れもんじゃないいうたってよ、それではあんまりごぶれえじゃないかえ。」
それを聞かれた道真は、
「いやいや、それで結構じゃ、たこ壺で水を飲むのはまことに風流じゃ。こういうことは都ではどうていかなわぬこと、これでよいのじゃ、ばあ様の飾り気のない心をうれしく思う、ありがたいたぞよ。」
よほどのどがかわいていたとみえ、ぐいぐい水を飲みほしました。たこ壺についたかきの貝がまことに美しいのです。
「このたこ壺は、菊目石のようじゃな。」
そう言いながら、たこ壺を境内の隅におきました。するとどうでしょう。そこから清らかな水がこんこんと湧き出てくるではありませんか。野菊が咲いている近くから水があふれてきます。水に困っていた人々は大よろこびで、そこへ井戸たを組み井戸を作り「菊水の井戸」と名づけました。

引用：こしきの民話 瀬田きよ子編纂

〔浄土寺〕洲本市五色町都志四六八



*現在の菊水の井戸は、当時と同じ浄土寺（都志大浜）境内に、掘りかえし（1751～1764年、1854年）や道路拡張工事（1999年）等による移動で4代目の井戸となります。（応援隊：瀬戸 由美子）

舞台は淡路島「聖地」巡礼



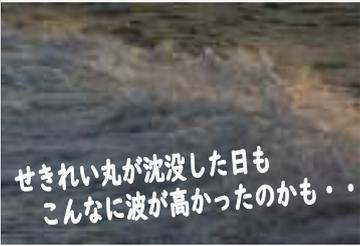
あわじ花さじき



NHK朝ドラ「あさが来た」



菜の花の中で感動のラストシーン



せきれい丸が沈没した日も
こんなに波が高かったのかも・・・



せきれい丸が沈没した海



せきれい丸遭難者
合掌の塔



鳥の山展望台



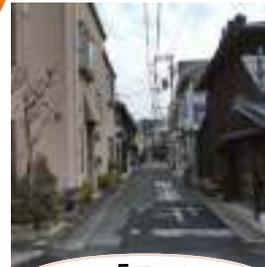
扇湯

映画「あったまら銭湯」

淡路が誇る俳優笹野高史さん
主演作品「あったまら銭湯」の舞台



洲本レトロこみち



映画「夏の終り」

洲本市民広場



「ドラクエの碑」

柴右衛門大明神



お芝居の聖地!?

洲本八幡神社

今の朝ドラの
千代ちゃんも
お語りに来たかな?



NHK朝ドラ「マッサン」

由良 熊田海岸



北海道編の海のシーンは由良で撮影したそうですよー

菅原道真公ゆかりの地

兜池

菊水の井戸

映画「なんのちやんの第二次世界大戦」

映画「引っ越し大名!」

まごじろ



応援隊おススメの「聖地」巡礼マップ
絵本や民話の舞台となった場所を巡って
思いをはせるのもよし♪
映画を観てからロケ地を巡って感想を語り
合うのもよし♪
ドラマのロケ地を巡ってヒロイン気分
で写真を撮るのもよし♪

阿万 吹上浜

NHK朝ドラ「まんぷく」



吹上浜の海に向かってこのポーズ!



丹羽石材店



慶野松原

「海猿」も慶野の海で
撮影したんですよ〜

映画「名も無き世界のエンドロール」



丸山 海の展望広場

EXILEのガンちゃんや
イケメン俳優のマッケンユーが
淡路に来たんやね・・・♡





島民必見！ 淡路島内でオールロケの映画です！



なんのちゃんの 第二次世界大戦



この映画の撮影のすべてがなぜ淡路島でのロケになったのか、脚本・監督の河合健さんにお話を伺いました。

「私は大阪府岸和田市の出身で高校卒業後に東京へ出て、映画の勉強やその仕事に携わっていました。その後自分で企画をした映画を作ることになり、その映画の中心となる石材店を東京や大阪で探していましたが、見つかりませんでした。それから各地のいろいろな石材店をまわり、やっと見つけたのが南あわじ市にある石材店でした。この石材店を中心にすべてのロケを淡路島にしたのは、淡路島フィルムオフィスや各市役所などと相談をした時、とても親切に対応してくれたことと淡路島の人たちの人柄がとてもよかったので、この人たちと一緒に映画を作りたいと思ったからです。」と話されていました。



キャストの8割は現地住民。知ってる人が出てきますよー

STORY

平和記念館設立を目指す市長と反発する戦犯遺族の攻防劇



貴重なオール淡路ロケの映画を通じて、淡路島の魅力を再発見！



オール淡路ロケのきっかけになった南あわじ市の「南野石材店」



☆石材店のシーンは、見どころ盛りだくさん☆

映画鑑賞後の会話盛り上がること間違いなし♪
洲本の〇〇さん出とっただー
あのシーン白い鳥がよぉける池だー
あれってどこだったんで～？

選挙事務所として出てきますよー



知ってる場所や風景がいっぱい出てきます。

なんのちゃん
リピーターの声

エンドロールを観ていると同級生の名前が…確認のためリピー



なんのちゃん上映予定

3月13日(土)から19日(金)
土日:14:00~、17:30~
平日:14:00~

私もこの映画を観ましたが、ロケ地として南あわじ市掃守や洲本市本町、洲本市宇原、洲本市下加茂、淡路市岩屋、淡路市大磯などの知っている場所がたくさん出てきました。また出演者の中には私も知っている人がたくさん出てきました。

映画の内容として、河合さんは「太平洋戦争の平和記念館を設立させることで、ある人物の過去を改竄(かいざん)しようとする市長と、それに反対する戦犯遺族の物語です。その攻防を平成生まれの私が描く、現代と戦争の不透明な距離間を表現した作品ですのでぜひ観てほしいと思います。この映画は『ミニシアター作品』といい、大手映画館やテレビなどでは放映されません。」とのことでした。

オール淡路島ロケ、そして島内の多くの人が出演されている映画というのは初めてではないでしょうか。

ぜひ映画館に行ってお観てもらいたい映画ですが、島内での上映は、残念ながら2月いっぱい終了します。しかし、3月13日(土)から19日(金)の期間再上映される予定です。また、上映後には、河合監督のトークショーも計画されているとのことですので、ご期待ください。

(応援隊:田処 吉久)

【お問い合わせ】 洲本オリオン 電話 0799-22-0265



60歳から始める大学
淡路文化会館
いざなぎ学園

令和3年度
受講生募集

令和3年1月6日(水)～4月9日(金)

詳しい申し込み方法は、下記まで問い合わせください。
また、「淡路文化会館」のホームページからも申し込みできます。

いざなぎ学園の詳しい情報はホームページ内の「受講生募集」をご覧ください。

問い合わせ先
(公財)兵庫県民局交流渦潮室
〒654-1127 淡路市東舞子5-1-1
TEL 0799-81-1281 FAX 0799-85-3480
淡路文化会館ホームページでもご覧ください

淡路文化会館からのお知らせ

淡路文化会館「いざなぎ学園」地域公開講座
NHKテレビ講座「はたさん」による
家庭園芸から自給自足まで
～園芸で心豊かな暮らし～

講師 園芸研究家 ガーデニング研究家
畑 明宏 氏

暮らしの中に園芸があると、心が豊かになることをお伝えします。

「はたさん」の園芸講座の魅力を体験してください。

実際に、実際に実践している園芸家についてお話しします。

ポット苗づくり体験を行います。体験後はお持ち帰りいただくことができます。

講師終了後「園芸なんでも相談」を実施します。

日時 令和3年3月21日(日) 14:00～16:00 (受付13:30)

会場 県立淡路文化会館 講堂

受講料 無料

※事前申し込みが必要です。
詳しくは、ホームページをご覧ください。淡路文化会館まで直接お問い合わせください。

兵庫県淡路県民局からのお知らせ

－定期購入トラブルに注意－

1回だけのつもりで商品を購入したのに、実際は「定期購入」となっており、高額な代金を請求されたという「定期購入トラブル」が依然として減りません。

【事例】インターネット通販で初回500円と表示されていた化粧品を申し込んだが、届いて初めて4回の定期購入だと分かった。申込み画面で「定期購入」である旨の表示には気づかなかった。2回目以降の分を解約するために事業者に電話しているが繋がらない。



【アドバイス】通信販売はクーリング・オフ制度がありません。目立つ表示だけでなく支払い総額、返品条件等の契約内容をよく確認することが大切です。また、サイトの画面を印刷したり、契約内容や事業者とのやりとりを記録しておくことで交渉できることもあります。

困った時は、お住まいの消費生活センターや消費者ホットライン188にご相談ください。

兵庫県淡路県民局交流渦潮室
県民・商工労政課(消費者センター)
☎0799-26-3360 FAX 0799-24-6934
(土日祝日・年末年始は除く)

(一財)淡路島くにうみ協会からのお知らせ

☆淡路花博20周年記念 花みどりフェア(春期)開催

淡路島では期間中、「みなとつながる『花 緑 食の島』淡路」をテーマにさまざまなイベントを開催します。詳しくは「花みどりフェア」で検索のうえ、公式HPをご確認ください。

- 開催期間 3月20日(土・祝)～5月30日(日)
- 開催場所 淡路島国営明石海峡公園 ほか
- 主なイベントや展示
 - ・春のカーニバル
期間:会期中
場所:淡路島国営明石海峡公園
 - ・花みどりフェア ダンボールアート展 produced by Taki Tamada
期間:会期中
場所:淡路島国営明石海峡公園
 - ・うみぞら映画祭2021in淡路島
期間:5月28日(金)～30日(日) ※28日は前夜祭
場所:大浜海水浴場
 - ・村雨辰剛 庭づくり&トークイベント
期間:3月20日(土・祝) ※庭は会期中披露
場所:淡路ファームパーク・イングランドの丘

問い合わせ先: 淡路花博20周年記念事業実行委員会事務局
電話: 0799-73-6061 FAX: 0799-73-6062
Eメール: hanamidori@awaji-hanahaku.com
ホームページ: <https://www.awajihanahaku20th.jp>



ご注意

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

◆淡路市立しづかホール

所 〒656-2132淡路市志筑新島5-4
 ☎ 0799-62-2001 F0799-62-6465
 Mail : info@shizukahall.com
 休 火曜日

らんま先生のeco科学実験ショー

サイエンスマジック・ジャグリング・手品などの要素を融合させた知的体験型パフォーマンスです。親子で楽しみながら、環境問題・防災について学べます。
 日 3月20日(土祝) 14時開演(13:15開場)
 会 しづかホール ホール
 料 (前売り)500円
 (当日) 700円
 ※全席自由席 ※未就学児童は保護者の膝上のみ観覧無料

神楽道一神楽健康教室一

初めての方も大歓迎。柔軟、ツボ押しなどの健康法、すり足などの基本所作、神楽舞実践稽古、古典作法の指導、講話ほか ご参加の皆様の状態を見て、寄り添いながら進めて参ります。

【講師】表 博耀 (オモテ ヒロアキ)
 日本国エンターテイメント
 観光大使・創生神楽宗家
 日 3月25日(木)19:00~21:00
 会 しづかホール リハーサル室
 料 ¥1,500円(月1回)(初回体験500円)
 ※幼児~(年齢制限なし)
 ※軽い木屐のできる服装(ストレッチ・神楽所作など)でお越しください。
 《申し込み・問い合わせ》しづかホール
 ☎ 0799-62-2001
 Mail : info@shizukahall.com

淡路人形座へご来座される
 お客様へのお知らせとお願い

国及び自治体の定める新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに基づいて、感染予防処置を実施しております。お客様にはマスクの着用、手指の消毒、検温の実施等へのご協力をお願い申し上げます。

◆淡路人形座公演案内

所 656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先
 ☎ 0799-52-0260 F0799-52-3072

定時公演

福を授けます 戎舞
 娘の一途な愛 火の見櫓

①「バックステージ」

「人形解説」 「戎舞」

日 3月8日(月)から14日(日)まで
 時 10:00,11:10,13:30,15:00
 料 大人1,800円 中学生1,300円
 小学生1,000円 幼児300円

②「戎舞」 「人形解説」

「伊勢恋恋新鹿子 火の見櫓の段」

日 3月14日(日)の11:10、13:30
 料 大人1,800円 中学生1,300円
 小学生1,000円 幼児300円

※上演内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

**淡路花博20周年記念
 花みどりフェア関連イベント**

○新演目「戎舞+」(えびすまいプラス)

一清川あさみプロデュース

淡路人形浄瑠璃再生一

写真に刺繍を施す作品で知られる、アーティスト清川あさみさんが国の重要無形民俗文化財にも指定されている淡路人形浄瑠璃の新演目をプロデュースします。500年受け継がれてきた伝統芸能の粋と清川あさみさんのコラボレーションを是非、ご堪能ください。

日 3月20日(土)オープニングイベント
 3月21日(日)から5月30日(日)まで
 時 10:00,11:10,13:30,15:00
 料 大人1,800円 中学生1,300円
 小学生1,000円 幼児300円

【臨時公演】

※30名様以上の場合、下記の間
 時間帯で臨時公演
 も可能です。

(15日前までの事前予約が必要です。)

時 9:00、16:00

休 【3月の休館日】1日(月)~7日(日)、10日(水)、13日(土)、15日(月)~19日(金)、24日(水)、31日(水)



**◆兵庫県立淡路夢舞台温室
 「奇跡の星の植物館」**

所 〒656-2306 淡路市夢舞台4
 ☎ 0799-74-1200 F0799-74-1201
 時 10:00~18:00 (最終入館は閉館の30分前まで) ※3月19日(金)は花みどりフェア準備のため臨時休館。
 料 大人1,500円、70歳以上(要証明)750円、高校生以下無料

**特別展
 淡路夢舞台ラン展2021**

日 1月23日(土)~4月11日(日)

**ボルネオのラン展スペシャル
 青いラン、宝石ラン他**

日 3月20日(土祝)~4月11日(日)

石川美枝子ボタニカルアート展

日 3月20日(土祝)~4月11日(日)

◆淡路市立サンシャインホール

所 〒656-2305 淡路市浦148-1
 ☎ 0799-74-0250 F0799-74-0256
 時 10:00~18:30
 休 毎週木曜日及び祝日の翌日
 (祝日翌日が、土日または祝日の場合、その祝日以降最も近い平日)

通算50回記念 ふだんぎコンサート

お年寄りからお子様まで楽しんでいただける、サンシャインホールの名物コンサート。

お陰さまで、今回で通算開催数が50回を迎えることができました！コロナ禍ではありますが、少年少女合唱団や凜々倶楽部(ハンドベル)の演奏も加え、いつも以上に華やかなステージをお届けします。乳幼児連れの方も歓迎します！

日 3月21日(日) 14時開演 料 無料

◆洲本市民工房

所 656-0021 洲本市塩屋1-1-17
 ☎ 0799-22-3322 F0799-22-3322

傑作！できばえおみごと展

当館利用者による書道、絵手紙などの作品を展示します。

日 3月5日(金)~3月7日(日)

時 10:00~19:00(最終日は17:00まで)

場 3Fギャラリー一

料 無料

インフォメーション



◆洲本市文化体育館

所 656-0021 洲本市塩屋1-1-17
 ☎ 0799-25-3321 ㊟0799-25-3325
 休 火曜日(祝日の場合は翌水曜日休館)

洲本こども園 はっぴょうかい

洲本こども園園児らによる発表会
 ㊟3月6日(土)各クラス入替制
 ㊟文化ホール「しばえもん座」
 ㊟関係者のみ入場可
 ㊟洲本こども園
 ☎0799-22-0897

喜歌劇「メリー・ウイドウ」 ハイライトコンサート

4月24日(土)公演予定の「メリー・ウイドウ」ハイライトコンサートのチケット販売を開始します。
 ※新型コロナウイルスの感染状況によって開催中止の可能性もございますので予めご了承ください。
 ㊟3月7日(日)9:00～
 ㊟文化ホール「しばえもん座」
 ㊟洲本市文化体育館
 ☎ 0799-25-3321

洲本吹奏楽団 第35回記念 定期演奏会

出演：洲本吹奏楽団
 曲目：富士山 他
 疫病退散の祈りをこめて演奏します
 ※新型コロナウイルスの感染状況によっては開催中止もあります。
 ㊟3月21日(日)開場14:00 開演15:00
 ㊟文化ホール「しばえもん座」
 ㊟無料 ※事前申し込み
 ㊟洲本吹奏楽団担当：喜田
 ☎ 090-2040-6340
 MAIL:mail@susui.jp

淡路文化会館からのお知らせ



淡路文化会館HPで配信予定



「夏休みサイエンス体験広場2019」の様子を、実験の見どころや詳しい解説とともに、本年度「Web配信」という形で公開いたします。ご覧ください。

だんじり(太鼓・地車)彫物の美 を再考する 続・彫物ひねもす博覧会 ～淡路之段～

だんじり彫刻VR体験、彫刻の下絵のなぞり描き体験や彫刻展示・講演会など。
 ㊟3月13日(土)～14日(日)
 10:00～18:00
 ㊟会議室1A
 ㊟500円 学生無料(要学生証提示)
 ㊟だんじり彫刻研究会
 ☎072-438-1068



◆淡路文化会館

所 〒656-1521 淡路市多賀600
 ☎0799-85-1391 ㊟0799-85-0400
 時 9:00～17:00 ㊟観覧無料

美術展示

美術展示室と県民ギャラリーで展示しています。ご来場をお待ちしています。
【いざなぎ学園作品展】
 2月25日(木)～3月9日(火)
 展示時間：9:00～17:00
【淡路日本画セミナー修了作品展】
 3月12日(金)～3月31日(水)
 展示時間：9:00～17:00



編集だより

住んでる地域、毎日通っている道にひっそりと建てられた碑。調べてみると色々なことがわかるものです。
 私達の見慣れた景色も、様々な口ケ地として使われていたりします。
 春の心地よい陽ざしの中、そんな場所を巡ってみたいですね♪
 (応援隊：小原 町子)

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしくお願ひします。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。

なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちらも是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会

㊟656-1521淡路市多賀600
 ☎0799-85-1391 ㊟0799-85-0400
 E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.or.jp
 H P : https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

私たちはポケットあわじを応援します。

